

PRESS RELEASE

<報道関係者各位>



2016年10月11日
桃谷順天館グループ
株式会社桃谷順天館
株式会社明色化粧品
株式会社コスメテックジャパン

国内外へ向けて“美”の発信拠点 桃谷順天館グループ 131周年を迎え 94年ぶりに本社を移転

桃谷順天館グループ(株式会社桃谷順天館・株式会社明色化粧品・株式会社コスメテックジャパン)は、本社ならびに研究開発施設を大阪市港区市岡から大阪府中央区上町へ移転いたしました。

近年、日本において、ゲリラ豪雨や台風強度の増大化等、異常気象による被害が増加しています。弊社についても、旧日本社は海拔0m以下の埋め立て地に位置していたことから、過去に遡ると1934年の室戸台風、1950年のジェーン台風による高潮の発生で二度も浸水被害を受け、復旧までにかかなりの時間を要しました。

また、南海トラフ巨大地震※1の被害想定や、地震による津波予測が発表されており、こうしたあらゆる自然災害に備えておくことは、お客様からの信用、従業員の雇用、地域経済の活力の3つを守る、企業として取り組むべき最重要課題でした。※1 東海・東南海・南海地震

こうした自然災害発生時のリスクを最小限に抑えるため、大阪市の中では高台にある中央区上町に移転し、ビジネスの継続、早急な復旧を実現させ、商品・サービスの安定供給に努める考えです。移転先の中央区上町は大阪発祥の地と言われ、大阪城三の丸の跡地であり、更に遡れば、大化の改新の際に移された難波宮があった日本の歴史的要地です。

新社屋には、超高層建築物以外ではまだ庁舎・病院等にしか導入されていない免震装置を取り入れました。通常時は、免震ゴム※2が常に建物をしっかりと支え、地震発生時は、建物を支えながら水平方向に柔軟に変形し、地震の強い揺れを吸収します。建物に伝わる揺れを緩やかにし、揺れを素早く収める免震構造により、建物そのものの被害を防ぐだけでなく、建物内部の精密機器等への免震効果も期待出来、二次災害も抑えることができます。※2 減衰性の高いゴムと鉄板を交互に重ねた頑丈な積層ゴム

また、こういった自然災害対策だけでなく、未来の“美”を創り出す新しい舞台として、細部にまで趣向を凝らし、デザインはもとより五感を刺激する仕掛けを盛り込みました。各フロア・各施設についても、それぞれの役割に応じたコンセプトのもと、目的にかなうインテリアエレメント※3を採用し、それぞれ違った個性を放つデザインに仕上げています。※3 床や壁、天井の仕上げ材、建具(たてぐ)、家具、照明器具、設備機器、カーテン、ブラインド類など、室内におけるインテリアの構成要素のこと。

■歴史と伝統を重んじながら新たな未来への挑戦を表すエントランス

創業者の精神を刻むエントランスの鉄扉(写真①)

エントランスの重厚な鉄製の扉には、創業の原点である「美顔水」のパッケージデザインであるアール・ヌーヴォーの唐草模様を再現。社員がエントランスを通る度、歴史の重みをしっかりと感じ、原点に想いを馳せ、「隣人の悩みを最高の技術で解決してあげたい」という創業者の精神を心に刻み、仕事に向かうための大切な役目を担っています。

クラシックとモダンを融合させたエントランスホール(写真②)

フロアに足を踏み入れると、その時々々のテーマに沿ったオリジナルの「香り」がお出迎え。香りが広がるエントランスホールは、クラシカルなヨーロッパの建物を思わせる空間にしています。これは、創業者が西洋医学を学び「美顔水」を創製したこと、また、創業者の次男がいち早く西洋文化を取り入れるため、昭和初期に日仏文化交流に努め、フランス政府より「レジオン・ド・ヌール勲章」を受章したといった歴史的背景によるもの。その先人たちの精神や姿勢を今に受け継ぎ、未来へ紡ぐ決意の証です。

クラシックな空間に現代的なアレンジを加え、不変の信念のもとに新たな挑戦をし続ける企業姿勢を表しています。

■香りの知識や経験を深める場所「パフュームレジェンド」(写真③)

データによる効能効果を重視し、五感で感じる官能型開発において重大要素である「香り」。

「パフュームレジェンド」は、いつでも香りに触れ、語り合い、知識を深めることで感性を磨き、香りの鍛錬を積むための場所です。

香りのオルガンと呼ばれる調香台には常時 200 種類以上の香料が並べられ、ひとつひとつの香料を聞き分けるように調合し、新たな香りを創り出す創作研究が行われています。

また、近隣の方々を招待し、香りや化粧文化にまつわるセミナーの開催等も予定しており、地域への貢献を通じた文化活動に取り組む考えです。

■未来の美肌を生み出す「研究開発フロア」(写真④)

メーカーの要である研究開発力をさらに強化するため、最新鋭の設備と施設環境を導入し、拡充を図りました。

これにより、厳正な品質基準に沿った、より高品質で安心・安全な化粧品を生み出すことが出来、お客様のニーズに高いレベルで応えることが可能となります。

また、分子生物レベルや遺伝子レベルの研究も可能となり、産学官共同研究で進めている再生医療の研究や異分野の技術を取り入れた研究等、化粧品という枠を超え、「美と健康」の領域において中長期的な視点での研究についても加速させていきたい考えです。

■イノベーションを促進し新たなアイデアを生み出す交流の場「スカイガーデン」(写真⑤)

5階に位置するカフェから空に向かって張り出された「スカイガーデン」には、常時十数種の植物が育てられています。化粧品原料にも使われている植物が、実際はどういった色や形をしているのか、どのような香りを放っているのか等、五感を研ぎ澄ませ、自身の肌で感じることで理解を深め、商品開発に生かす場としています。

また、柔軟な発想で新たなアイデアを生み出すためのリラクシングスペースでもあり、活発なコミュニケーションを促進する交流スペースとしても活用可能なフレキシブルなスペースです。



<新本社外観(イメージ図)>

<新本社概要>

【住所】〒540-0005 大阪市中央区上町1丁目4番1号

【敷地面積】962.50 m²

【建築面積】631.70 m²

【延床面積】3168.36 m²

【階数】地上 7 階

【高さ】26.95m

【構造】鉄筋コンクリート造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造

【容積】2885.85 m³

【耐震性能】免震建築物

【環境対応】ガラスを多く採用することで解放的な空間としながら、建物外周にバルコニーを設け日射を抑制。ロールスクリーン・遮熱フィルムを採用することで建物への入熱を制御し、熱負荷の低減を計っている。サッシには換気窓を多数配し、中間期の空調負荷の低減を計っている。7階建の建物の5階東側、6階西側を屋上緑化、外構緑化することで建物に快適性を付与するとともに、街並みや自然など周辺環境の向上にも寄与している。

【営業開始日】10月11日(火)

<会社概要>

桃谷順天館グループは、1885年(明治18年)創業の化粧品メーカー。

「Thinking Forward for Beauty ～美しさの未来を夢見て～」をグループスローガンに掲げ、4社からなるグループ経営を行っています。

「こころ彩る美肌創りを通じて人々の幸せに貢献します」を企業理念とし、永い歴史とともに培った技術力と品質力をさらに進化させ、国内外で包括的に『美』を提供する企業グループを目指し、企業活動を続けています。

■株式会社 桃谷順天館 <http://www.e-cosmetics.co.jp/>

【創業】1885年6月

【資本金】9900万円

【事業内容】化粧品等の製造・販売および輸出入

【代表取締役社長】桃谷 誠一郎

■株式会社 明色化粧品 <http://www.meishoku.co.jp/>

【創業】1993年12月

【資本金】1000万円

【事業内容】化粧品等の販売

【代表取締役社長】桃谷 誠一郎

■株式会社 コスメテックジャパン <http://www.cosmetecjapan.com/>

【創業】1993年12月

【資本金】1000万円

【事業内容】化粧品等の製造・販売／OEM事業

【代表取締役 CEO】藤本 謙介

■上海桃谷順天館化粧品商貿有限公司 <http://www.e-cosmetics.cn/>

【創業】2007年11月

【資本金】4000万円

【事業内容】化粧品等の輸出入・販売

【董事兼 総経理】服部 学

●本件に対するお問い合わせ先●

株式会社桃谷順天館 広報担当

担当: 塔筋(m-tosuji@e-cosmetics.co.jp)・中田(c-nakata@e-cosmetics.co.jp)

TEL.06-6767-1444 FAX.06-6765-5901
